

# とちぎ創生15戦略<sup>いちご</sup>における次年度の取組の実施方針について

平成 28 年 10 月 28 日  
栃木県総合政策部

とちぎ創生15戦略に掲げたKPIの進捗状況や取組成果等を踏まえ抽出した課題について、課題解決に向けた次年度の取組の実施方針（取組の方向性）を策定した。

## 1 今後の予定

- ・ 10月28日(本日) … 第3回とちぎ創生15戦略評価会議（実施方針への意見聴取）
- ・ 11月～ … 意見を参考に予算編成
- ・ 2月上旬 … 実施方針に基づく取組の予算案決定

## 2 取組の方向性

### ○基本目標1 とちぎに安定したしごとをつくる

No	戦 略	課 題
1	【戦略1】  ものづくり県の 更なる発展と新 産業の創出	<p>&lt;県内企業への経営支援&gt;</p> <p>中小企業の成長発展と小規模企業の事業の持続的発展を図るため、「栃木県中小企業・小規模企業の振興に関する条例」の趣旨を踏まえ、創業や企業の生産性向上への支援に取り組む必要があります。</p>
課題解決に向けた取組の実施方針（取組の方向性）		
<p>&lt;とちぎサービス産業応援プロジェクト&gt;</p> <p>「とちぎ地域企業応援ネットワーク」を活用しながら、空き店舗の活用や経営革新計画の策定促進により、特にサービス産業について、創業や成長段階における企業の生産性向上を支援する。</p> <p>1 空き店舗を活用した創業支援</p> <p>(1) マッチングの実施</p> <p>(2) 専門家派遣</p> <p>2 サービス産業の生産性向上への支援</p> <p>・ 経営革新計画承認企業に対する生産性向上への支援</p>		

No	戦 略	課 題
2	<b>【戦略2】</b>  成長産業へ進化 する農業の確立	<b>＜県産農産物のブランド力強化＞</b>  県産農産物の特徴や魅力を最大限に引き出す生産・販売・P Rなど、総合的なブランド化の取組を戦略的に進める必要があ ります。
<b>課題解決に向けた取組の実施方針（取組の方向性）</b>		
<b>＜とちぎ農産物ブランド力強化推進事業＞</b>  栃木の農産物のブランド力を支える、品質、特徴、信頼を兼ね備えたいいモノ をつくる環境整備や、いいモノを伝えるプロモーションを展開する。  <b>1 栃木の農産物いいモノづくり推進</b> (1) 栃木の農産物のブランド力強化推進 (2) スカイベリーの高品質安定生産技術確立支援  <b>2 いいモノを伝えるプロモーション</b> ・ デスティネーションキャンペーン等を活用した県産農産物の効果的なP R		

No	戦 略	課 題
3	<b>【戦略4】</b>  国内外からの観光誘客強化	<b>&lt;DCの積極的な推進&gt;</b>  東京オリンピック・パラリンピックを見据えながら、平成30年のデスティネーションキャンペーン（DC）を最大の好機ととらえ、DCの成功はもとより、DC後も多くの観光客から“選ばれる”ワンランク上の観光地づくりに取り組む必要があります。
<b>課題解決に向けた取組の実施方針（取組の方向性）</b>		
<b>&lt;観光立県とちぎづくり加速化事業&gt;</b>  デスティネーションキャンペーン事業を推進し、県内観光の周遊性・滞在性の向上や魅力あるとちぎの土産の創出に取り組むとともに、DC後も“選ばれる”とちぎづくりに向け、観光振興の中核を担うDMOの形成促進や、オールとちぎによるおもてなし向上運動を展開する。  <b>1 デスティネーションキャンペーンの推進</b> (1)観光宣伝活動の推進や観光客受入対策の実施 (2)とちぎの定番土産創出支援  <b>2 DC後も“選ばれる”とちぎづくり</b> (1)とちぎ版DMOの形成促進 (2)おもてなし向上運動の展開		
<hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <b>&lt;日光国立公園における誘客促進事業&gt;</b>  環境省が進める国立公園満喫プロジェクトに日光国立公園が選定されたことを受け、発信力の強化等により観光誘客を促進する。  <b>1 発信力の強化</b> (1)自然ガイド等の外国語対応能力の強化 (2)奥日光地域の情報発信拠点の機能強化や多言語化への対応  <b>2 新たな魅力の創出</b> ・周遊性向上のための環境づくり		

No	戦 略	課 題
4	<b>【戦略5】</b>  多様な人材が働きやすい就労環境づくり	<b>＜県内企業の人材の確保・育成＞</b>  本県産業の活力を高めるためには、県内外からの人材の確保を進めるとともに、本県の強みを生かした分野や人手不足分野の人材育成を強化する必要があります。
<b>課題解決に向けた取組の実施方針（取組の方向性）</b>		
<b>＜県内企業の人材の確保・育成プロジェクト事業＞</b>  女性、高齢者、障害者の雇用や働き方改革に取り組む企業等の採用力強化に向けた支援や、ものづくり県である本県の産業を支える人材育成を推進する。  <b>1 とちぎ企業人材確保ブラッシュアップ</b> ・ 企業の魅力発信力の向上  <b>2 成長産業を支えるエキスパート人材の育成</b> ・ 高い技術力・指導力のある指導員の育成		

○基本目標2 とちぎへの新しいひとの流れをつくる

No	戦 略	課 題
5	<p><b>【戦略8】</b></p> <p>とちぎへのひとの還流の推進</p>	<p>＜Uターン対策の強化と企業との連携＞</p> <p>U I Jターンの更なる促進に向け、本県出身者を中心としたアプローチの強化や、官民連携による支援策の充実など、取組を強化・加速していく必要があります。</p>
<p>課題解決に向けた取組の実施方針（取組の方向性）</p>		
<p>＜オールとちぎによるU I Jターン加速化事業＞</p> <p>東京圏在住の本県出身の若者のUターン対策等に取り組むとともに、民間企業のノウハウやネットワークを活用したU I Jターンを促進する。</p> <p><b>1 若年層のライフステージに応じたUターン対策の強化</b></p> <p>(1) 高校生に対する意識啓発の強化（既存事業の活用）</p> <p>(2) 就職及び転職者対策の強化（課題 No 4 関連事業）</p> <p>(3) 東京圏在住の本県出身者（20～30代）に対するアプローチの強化</p> <p><b>2 官民連携のオールとちぎによるU I Jターン推進体制の確立</b></p> <p>(1) とちぎ暮らし推進協議会の体制拡充</p> <p>(2) とちぎへのU I Jターンを応援する企業等による取組の促進</p>		